



2024年11月7日
JR北海道釧路支社

2024年度「くしろ湿原ノロッコ号」の運行実績について

4月27日から運転を開始した「くしろ湿原ノロッコ号」は、10月6日をもって今年度の運転を終了しました。期間中は138日間・390本を運行し、約63千人のお客様にご利用いただきました。

今年度は、運行開始から35周年を迎え、夕陽ノロッコ号やよくばりノロッコ号など様々なノロッコ号を運転しました。

今年度の「くしろ湿原ノロッコ号」の実績は以下のとおりです。

1. ご利用状況

	本年度 実績※1	対前年度※2	
		実績	比較
運行日数(日)	138	141	98%
運行本数(本)※3	390	410	95%
乗車人数(人)	62,975	63,143	100%
1列車あたりの 乗車人数(人)	161	154	105%

※1 ノロッコ川湯温泉号、夕陽ノロッコ号、よくばりノロッコ号を含む

※2 前年度実績は実証事業による追加運転を含む

※3 今年度の2往復運転は7月13・14日と7月20日から9月16日までの計57日間

2. 運行期間中の取り組み

(1) 出発式の開催(4月27日)

運転初日には出発式を開催しました。出発式では、釧路町様からご提供いただいた釧路町産昆布を使用した「コンブカット」を実施しました。

塘路駅では標茶町の皆さまによるお客様のお出迎えを実施していただきました。



(2) 35周年の取り組み

初めて運転した1989年6月24日に合わせて、6月24日をノロッコ号の誕生日として、釧路駅と塘路駅で沿線地域の皆さまとお見送り・お出迎えを実施しました。

当日ご乗車のお客様には、ノベルティとして限定デザインのメモ帳をプレゼントしました。



3. ノロッコ号のバリエーション運行

(1) 夕陽ノロッコ号の運転(9月21~30日)

今年度は、夕陽ノロッコ号の運転日を10日間に拡大し、平日を含め10日間とも非常に多くのお客様にご乗車いただきました。

雨天や雲が厚い日もありましたが、初日や週末は天候にも恵まれ、天候に応じた夕陽や夕焼けを楽しみいただきました。



(2) よくばりノロッコ号の運転(8月13~16日)

昨年10月に初めて運転してご好評いただいたことから、釧路湿原の緑あふれる8月に変更したほか運転日を4日間に拡大しました。

釧路湿原駅では多くのお客様が降車され、細岡展望台周辺の散策や細岡ビジターズ・ラウンジへのお立ち寄りなど、車窓からの景色と併せて一度の乗車でお楽しみいただきました。



(3) ノロッコ川湯温泉号の運転(6月8日、7月6日、10月5日)

今年は7月にも運転し、普段のノロッコ号から眺めることができない景色をお楽しみいただきました。

標茶駅と川湯温泉駅では地域の皆さまによる特産品の販売、川湯温泉駅からはレンタサイクルで硫黄山や温泉街への散策もお楽しみいただきました。

また、6月には沿線地域の標茶高校の生徒による車内ガイド、7月にはつつじヶ原と硫黄山の簡易ツアーを実施していただきました。

